

学生クルーと  
連携団体  
募集開始!

### 集まれ! 学生クルー

## Crew of GAIA (運営する学生)



**Crew of GAIAは**  
学生主体の運営組織です

Crew of GAIAは、学生を中心とした、Session GAIAを推進するための企画・実行部隊です。様々な課題や活動を知り、それらを解決・活性化させるアイデアを考え、実行に移します。

**自分の興味や特技を活かそう!**

Crew of GAIAは様々な興味・特技を活かして活動できます。それぞれの得意分野でコラボレーションして、活動を発展させていきましょう。



動画や  
デザインに  
興味がある

環境保護  
活動に  
取り組みたい

自然や  
生き物が  
好き

充実した  
学生生活を  
送りたい

生物多様性あいち学生PROJECT

# Session GAIA



Session GAIAは、愛知県の生物多様性活動をつなぎ、ひろめるための「ゆるやかなつながり」です。ギリシャ語で大地の神を意味するGAIAに、Getting Associated Into Action~連携して行動を起こす~という意味を込めています。Sessionという言葉には、普段は別々に活動している団体同士が協力することで、ジャズセッションのように素晴らしいケミストリーを起こしてほしいという想いが込められています。

### 実行しよう! 具体的アクション

## Team of GAIA (連携する各活動)



**Team of GAIAは、**  
連携してくれた団体・  
活動を指します。

Team of GAIAは、愛知県内で生物多様性活動に取り組む団体・活動のうち、Session GAIAからの取材を受けたり、活動連携をしていただいた団体指します。

**連携の輪をどんどん広げよう!**

GAIAでは、皆さんの活動を取材・発信したり、活動の連携に取り組んでいきます。このteamの輪をどんどん広げて、愛知県内で団体同士の連携を進めていきましょう。



### つながろう! 団体・企業メンバー

## Member of GAIA (団体・企業会員)



**Member of GAIAは**  
活動の趣旨に賛同し、  
支援いただく団体です。

Member of GAIAは、次世代を担う人材育成と生物多様性保全というSession GAIAの理念に賛同し、支援をいただく団体です。

**ウェブサイト等、**  
各種メディアでご紹介。

ご支援いただいた団体は、Session GAIAが作成するフリーペーパーやウェブサイト等の各種メディアでご紹介させていただきます。



# 学生クルーも、団体・企業メンバーも大募集中!

問い合わせ Mail▶info@biosta.net  
Phone▶080-4329-5824

事務局 NPO法人日本エコロジスト支援協会

気軽に  
参加してね!



## ユース世代を 中心とした協働による 生物多様性 保全活動に向けて



愛知県知事  
**大村 秀章**

本県では、2010年に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開催され、10年間の世界目標である愛知目標が採択されて以降、県内9地域に設立した生態系ネットワーク協議会を中心として、企業やNPO、大学、行政等の多様な主体が連携して、生物多様性保全のため生きものの生息環境をつなぐ生態系ネットワーク形成の取組を進めてきました。私たちの暮らし、経済を支える生物多様性の分野で、次代を担うユース世代の皆さんが主体となって参画することとは、保全活動の活性化や人材育成に加え、様々な主体の関与を促進し、持続可能な社会の構築に大きな推進力となる、重要なことと考えています。

本県は、2019年7月に内閣府より「SDGs未来都市」に選定され、同年8月に策定した「愛知県SDGs未来都市計画」に基づき、オール愛知で生物多様性保全活動に取り組むユース組織の整備に向けた「生物多様性 あいち学生プロジェクト」を進めてきました。本プロジェクトに参加したオール愛知の若者たちが、ワークショップでの議論や、フィールドでの保全活動体験

等々のプログラムを通じて、それぞれの考えを発表し、話し合い、その成果として今後取り組むべき生物多様性保全活動について、本冊子の中にまとめていただいたと思います。

これを契機に、ユースの皆さんを中心とした活動が、協議会のネットワークとも連携しながら活性化していくことで、多様な主体・世代の連携が進み、全県的な生物多様性促進の強化につながることを大いに期待しています。

また、今年の秋には、中国・雲南省の昆明市で開催されるCOP15で、愛知目標の次の世界目標が採択される予定です。2030年に向けて、次代を担うユース世代の皆さんを中心とした協働活動がさらに発展し、国内外における生物多様性保全活動の連携の輪を拡げるモデルとなるよう、心よりご期待申し上げます。

最後に、この度のユースによる取組にご協力いただきました生態系ネットワーク協議会、企業・NPO・大学等の関係の皆様、厚く御礼申し上げますとともに、今後の活動へ益々のご支援をお願い申し上げます。

## Session GAIA 学生たちへのメッセージ

### 学生の受入等に協力をいただいた企業の皆さまより

トヨタ自動車 工場 工務部  
町いちばん室 総務G

#### 稲垣 洋光 様

私たちが子供の頃は、田んぼや小川に裸足で飛び込み、ザリガニやカエル、雑木林ではカブトムシ・クワガタを捕まえられる、自然を感じられる環境でした。今では、「侵略的な外来種の侵入」「野生生物の絶滅」などの問題が発生し、世界中で真剣に「生物多様性」に取り組むようになりました。皆さんは企業や地域と共に様々な活動をしています。皆さんの一つ一つの活動は未来への重要な礎になると 생각합니다。今後、更なる発展を期待しています。

アイシン精機 安全衛生環境部 環境G  
環境プラン推進チーム

#### 大脇 弘美 様

「生物多様性を守る」という、難しいことのように思いますが、まずは自然に触れること、それが生物多様性を学ぶ一番の教材だと思います。皆さんと実際に生息調査を行い、生物多様性を守ろう、自分ができることは何だろうという熱意・意欲を強く感じました。皆さんのような若者が積極的に活動に取り組むことで、活動が認知され生物多様性を守る架け橋になっていきます。自然相手だと、予定通りにならない事も多々あると思いますが、皆さんの更なる活躍を期待しています。また弊社ビオトープで共に活動できる日を楽しみにしています。

機加藤建設 セネラルマネジメント室  
広報課 兼 自然環境課

#### 石濱 謙一 様

当社では、建設工事において自然環境に配慮し、工事現場での工夫を社員で検討・提案・実施する活動「エコミーティング」を実施しています。今回、フィールド保全活動体験の中で予定していた当社でのエコミーティング体験については、残念ながら中止となりましたが、学生の皆さんにはぜひ、またの機会にエコミーティングを体験していただき、一緒に生物多様性保全についてアイデアを出し合えればと思います。「人と自然が共生する持続可能な地域社会づくり」について、考えてみましょう。皆さんの成長、ご活躍を、当社も応援します。

### 仕組みづくりに参加したメンバーより



NPO法人  
日本エコロジスト支援協会  
理事長 **奥村 博司**

日本エコロジスト支援協会は、学生の環境活動をサポートし続けてきました。日本各地で様々な取り組みをしてきましたが、常々感じるのは、学生には特別な力があるということです。場所がどこであれ、活動内容がどうであれ、学生には人と人をつなぎ、活動をより活性化させるパワーがあります。その源は、とても短い学生期間ならではの輝きのようなものかもしれません。大人はそれに自らの面影を重ね、彼らを応援するのでしょう。2020年春、学生のパワーが愛知県全体に広がる仕組みが生まれました。学生の皆さんにはこの仕組みを最大限に活用し、失敗を恐れず、生き生きと挑戦し続けていただきたいと思います。私たち大人が、全力でサポートしていきます。



住友林業緑化株式会社  
生物多様性推進室長  
**伊藤 俊哉**

世界的に生物多様性危機が最も危ぶまれている hotspot、34地域の一つが日本自体。特に日本が目指されるのは、人間が関与する事で守られてきた自然に棲まう希少種の多さ。中でも、北方系・南方系夫々の里山由来希少種の宝庫「愛知県」は King of hotspot だ。環境問題グローバルでありながら、その取組は身近な日常からしか踏み出せない、世代を超えた問題だ。今、King of hotspot「AICHI」は大きく動いている。ここでの変化を伝え、若者諸君の活動は、他に類を見ない世界に唯一無二の活動となるだろう。楽しくも貴重なこの活動の意味は、40余年前、曇りなきマナコで西尾張の湿地を駆け回っていた、愛知県立津島高校生物部長であったかつての青年、私が保証する。



愛知県環境局自然環境課 課長  
**伊藤 暢浩**

「生物多様性 あいち学生プロジェクト」は、次代を担うユース世代の皆さんが中心となり、生物多様性保全に向けて企業、NPO、大学、行政等の様々な主体と連携しながら、オール愛知の活動を広げていく取組です。私たちの社会・経済を支えるのは、生態系サービスを提供し、土台となる自然であり、豊かな生物多様性の保全は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に不可欠なことです。このプロジェクトは、まさに SDGsにふさわしい持続可能な社会の構築につながる先駆モデルとなる取組であると考えています。これからの社会の中心となる現ユース世代の皆さんが、若者ならではの自由なアイデアや情熱を持って、多様な主体とつながり、生物多様性保全の連携の輪、ネットワークが広がっていくことを大いに期待しています。愛知県としてこのプロジェクトを応援していきたいと思っておりますので、皆さん頑張ってください!

中部大学 OB  
武馬弘季

社会人1年目

Creative



名古屋商科大学  
経済学部 1年  
水井更浪

たくさん仲間が  
できました!



この一年で  
大きく成長  
できました!

大同大学  
情報学部 2年  
吉田知浩



# Session GAIA 学生編集後記

来年度から本格始動する Session GAIA.  
その仕組みづくりに参加した学生メンバーたちをご紹介します。

初代  
副リーダー

名城大学 農学部 1年 鶴飼明歩



他大学の学生と生物多様性保全について意見を出し合ったり愛知県内の生物多様性保全への取り組みを学んだりできることは貴重な経験になりました。これから生物多様性保全への学びを深め、私たちができることは何かを考え取り組んでいきたいと思っています。

初代  
リーダー

名古屋大学 農学部 3年 片田美穂

生物多様性に関するプロジェクトということで初めは堅苦しい印象がありましたが、緑化活動に取り組み企業の方々の交流やフィールド見学はとても刺激的で、楽しく活動させていられました。来年度も要知の学生みんなで、環境活動を盛り上げていきます!

## 学生ワークショップや 学生会議への 参加率上位メンバー

愛知淑徳大学  
文学部 4年  
高野夢

Leadership



盛り上げる仲間  
募集中!

名古屋大学  
農学部 3年  
村松誉斗



これからの  
GAIAが  
楽しみです!

人間環境大学  
人間環境学部 2年  
柴田圭



"GAIA"を  
楽しみたいです!

名古屋学院大学  
外国語学部 3年  
籠原勇太



大同大学  
情報学部 3年  
大杉伊織



編集後記デザイン担当

大同大学  
工学部 4年  
小鹿友聖



Chance

名古屋商科大学  
経済学部 1年  
酒井瀬奈



初代  
副リーダー

愛知淑徳大学 交流文化学部 4年 神田祐希



はじめまして、副リーダーの神田祐希です!様々なイベント・YouTubeやWEBサイト等を通して自然や生物多様性の大切さ・楽しさをまだ関心のない方々にまで伝えたいです!みんなで力を合わせて真剣に楽しく活動していきましょう!!

初代  
副リーダー

人間環境大学 人間環境学部 3年 中尾壮良



これまでの活動で、環境問題は多岐にわたるが、その解決にはそれぞれ異なるスキルが必要で、自分たちだけでは解決できない問題も多くあります。企業や学生、ボランティア団体、環境問題にまだ興味を持っていない一般の方々に繋がる機会を創出していきたいと考えています。

皆さんの保全活動の様子も  
登録してみませんか?

生物多様性保全活動ログ



2次元コードから  
ご確認いただけます。

\*一部対応しない機種があります。

スマホ・PCで  
バツと活動を登録



どこで  
どんな活動したのか  
一目でわかるね!



## TOPICS

参加した活動の様子を  
GIS上にマッピング  
しました。

### 生物多様性あいら 学生プロジェクト

2019年12月~2020年2月に開催した  
全4回の学生ワークショップ及びフィールド活動体験に参加してくれた仲間たち

- 吉廣 梨梨、橋本 晴絵、日比 貴哉、前田 蓮也、牧野 翔、樋口 優汰、島崎 夏紀、森 美沙斗、壺江 龍、氷室 英里、佐々木 太一、大槻 俊介、王 愛里、玉代 勢 李斗、丸井 聡士、久留宮 小春、藤井 颯太、藤井 幹太、田中 凌大、村川 直也、深田 翔太、森 潮夏、水野 幸也、日比野 友香、松島 大祐、坂本 優衣、小倉 大生、尾崎 信心、島本 真由、伊藤 健人、安江 陽大朗、糸山 稜太、釜口 仁成、今野 卓也、真 紗南、安部 友規、澤田 春那、光野 弥貴、松井 風帆、榎方 優衣、鈴木 善貴、美安 俊太、中村 亮太、佃田 苺希、森 智枝子、浅井 なな子、肥田 瑞樹、森 園子、北村 俊輔、伊藤田 翔太、石岡 亮佑、大友 仁美、岡田 美夢、水口 匠、田村 幸祐、竹内 千晶、鶴田 聖子、石田 恋宝、都築 沙耶、安藤 颯斗、松下 優、川手 碧海、木村 風子 ※順不同